

7
月
July



ドウダンツツジ

花言葉 上品／返礼／私の思いを受けて

リビングに爽やかな風
満天星の名を持つ美しき枝モノ

プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

- 葉は一度乾燥してしまうと元に戻らないので、購入後は早めに活けます。
- 枝の切り口をハサミで縦に割ります(枝は固いので花切りバサミを利用しましょう)。切り口から10cmくらい、樹の皮をカッターなどで剥いてあげるとさらによいでしょう。
- 花瓶の水は多めに！非常に長く楽しめますが、水替えはできるだけ頻繁に行いましょう。葉の裏側にも念入りに霧吹きをすると長く楽しめます。

お家で簡単！3ステップアレンジ

- ① 高さがあり安定感のある器を準備し、水は多めに入れます。画像は背の高い枝と低い枝の2本です。(シンプルなガラスの寸胴の花器がひとつあると便利です)
- ② 枝は斜めにカットし、切り口にハサミをマイナスに入れます。枝モノには表裏があります。枝のシルエットや葉がより美しく見える角度を見つけ、あしらいます。
- ③ 折れてしまっている小枝や葉が重なっている箇所をカットし、枝を整理します(=剪定と言います)。全体に霧吹きをかけましょう。

涼やかな木漏れ日を部屋に

日本原産の落葉低木で、新芽から紅葉まで季節毎の美しさを楽しめます。春先には「満天星(ドウダン)」のごとく一面に純白の花をつけ、小葉が広がる上品な枝ぶりは枝物の中でも特に魅力的。大きめのガラスの器にドウダンツツジを飾る様子がSNSで大人気、和洋どちらの空間にも素敵に映えます。お気に入りの枝をぜひ見つけて♪



使っている花 ■ ドウダンツツジ、(画像奥)オーニソガラム・アラビカム、パフィオペディラムの鉢